

合体
しちゃった!

なんとチップセット不要! ワンチップQuarkプロセッサの研究

三好 健文

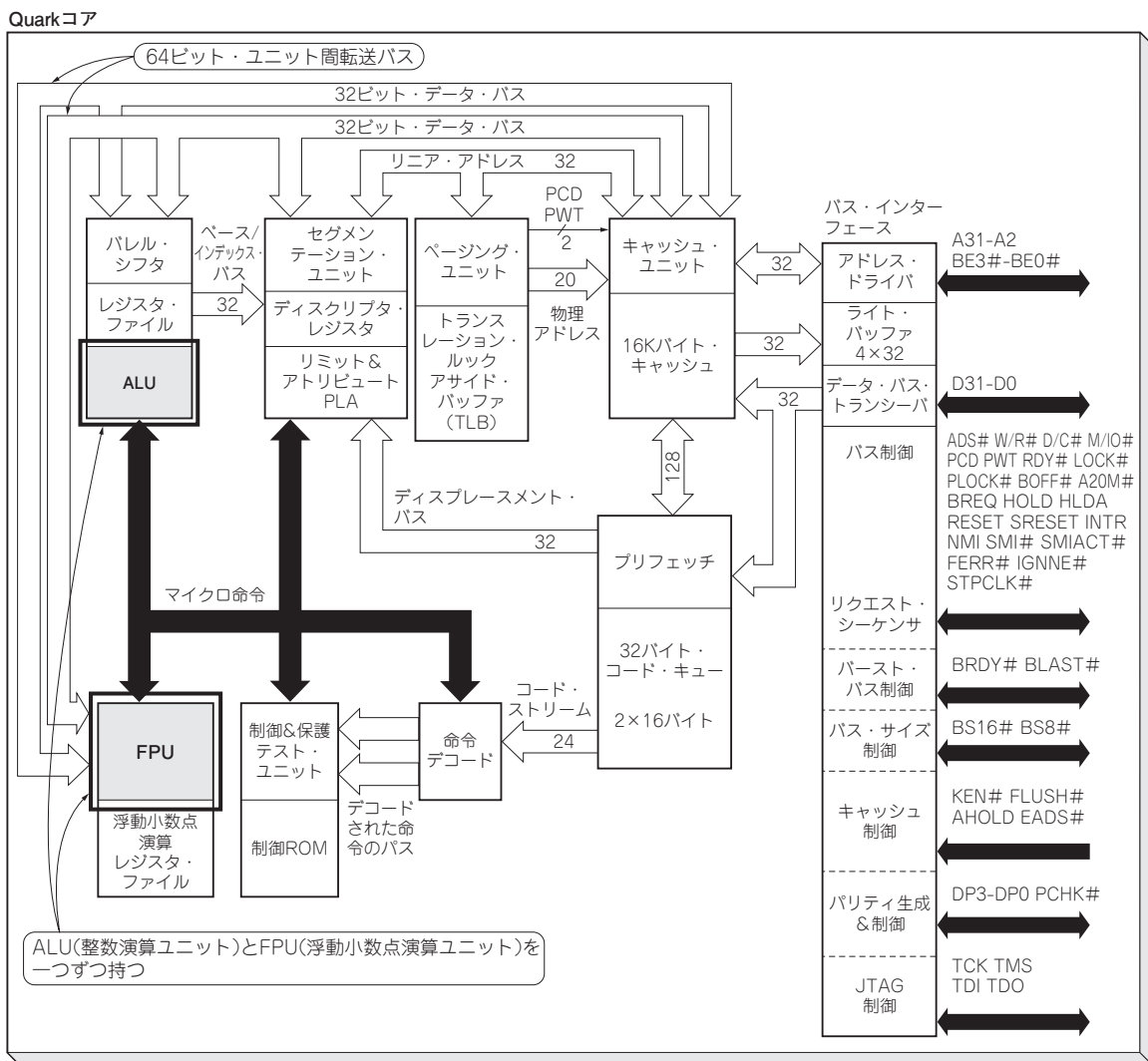


図1 (1) チップセット機能を内蔵した組み込み向けワンチップ・プロセッサ Quark SoCのCPUコア
アーキテクチャは486と同じ

Galileoの特徴の一つは、400MHzで動作して、チップセットが不要で、Pentium互換の命令セット (ISA, Instruction Set Architecture) を備えたQuarkプロセッサが搭載されていることです。デスクトップで身近な

x86プロセッサがArduino的に使えるという点に加え、400MHzという動作周波数から、一般的なArduinoとは桁違いの動作をするのでは? という期待が高まります。